



通常総会
会長に伊東猛彦氏を再任

佐賀県高等学校PTA連合会は6月10日(金)、佐賀市天神の「グランデはぐくれ」で平成28年度「通常総会」を会員各位の出席のもと、来賓に佐賀県教育庁学校教育課指導主幹・大井手広毅様をお迎えして開催した。

総会では平成27年度の事業、決算・監査報告の後、役員改選を行い、伊東猛彦会長(致遠館中学校・高校後援会会長)を再任した。その後、平成28年度の事業計画案、会計予算案などを協議し、提案どおりに可決した。会の後半には、鳥栖商業高校ダンス部、佐賀女子高校ハンドベルリンガーズ、牛津高校ジャンベ部の公演を行い、素晴らしい演技や演奏に会場全体が引き込まれた。



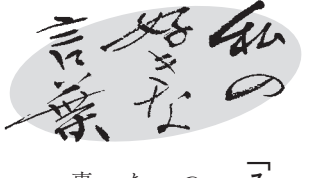
発行 佐賀県高等学校PTA連合会
佐賀市成草町 7-29
電話 0952(29)2573
FAX 0952(26)5435
印刷 大同印刷株式会社

総会では最初に伊東会長が挨拶に立ち、平成30年には佐賀県で全国高P連大会を開催するという歴史的使命があること、PTAと子どもたちの心をつなぎ、気持ちを一つにして、子どもたちの夢実現に向けて高P連活動を活性化させたいことに加え、子どもたちの未来志向への希望を実現するため支援していきたいとの決意が述べられた。

また、オバマ大統領の広島訪問に触れ、高校生平和大使が同席したことを頼もしく思うと同時に、こうした子どもたちの活動を支援していきたいことも語られた。

さらに、佐賀大会では主権者教育、ICT教育など、佐賀県独自の取組を前面に出し、佐賀でやってよかったという大会にしたいと抱負が述べられた。

その後、来賓の大井手広毅学校教育課指導主幹による祝辞に続いて、功労者表彰、感謝状贈呈を行い、議事に入った。



「みんな違って みんないい」
お互い別々の役割や仕事があって、お互いが結びついている。
出来る自分も、出来ない自分も、かけがえのないたった一人のあなたです。
自分に自信を持って、高校生活でも沢山の色々な事を学んでほしいですね。
佐賀県立小城高等学校 P T A 会長 國司 稔生

議 事

一 平成27年度事業並びに決算・監査報告
事業及び会務報告の後、決算・監査の報告を行う。

収入 1393万3989円
支出 1163万6254円
差引 229万7735円
(次年度へ繰越)

二 役員改選
会長に伊東猛彦氏を再任。副会長、理事、監事共に左表のとおり承認された。

三 平成28年度事業計画案・予算案審議
事業について、県高P連独自の事業は例年並みで、主な事業計画は次のとおりである。

① 通常総会
「グランデはぐくれ」
6月10日(金)

平成28年度 役員の皆さん									
〇委員長 ◇副委員長									
会長		副会長		理事		監事		顧問	
伊東 猛彦	致遠館 会長	西岡 豊	佐賀商 会長	楠田 佳織	三養基 会長	徳永 清成	佐賀商 会長	江頭美智子	佐賀北 副会長
藤永 一男	鹿島実 〇総務	演野 幸子	伊万里特支 〇総務	善 哲也	唐津商 〇進路対策	國司 稔生	小城 〇調査広報	野中 和敏	佐賀工 〇進路対策
楠田 佳織	三養基 〇健全育成	小 城	〇調査広報	唐津 哲也	〇進路対策	小 城	〇健全育成	唐津 哲也	〇進路対策
國司 稔生	〇調査広報	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
善 哲也	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
演野 幸子	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
藤永 一男	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
江頭美智子	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
徳永 清成	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
楠田 佳織	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
國司 稔生	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
野中 和敏	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
善 哲也	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
演野 幸子	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成
中尾 啓司	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇進路対策	〇健全育成	〇調査広報	〇健全育成	〇進路対策	〇健全育成

文部科学
大臣表彰
(優良PTA)

太良高等学校PTA

平成28年度優良PTA文部科学大臣表彰を太良高等学校が受賞しました。学校行事と連携したPTAの教育支援活動が評価され、全国高P連大会千葉大会において表彰されました。

この表彰はその趣旨に、「PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的とする」とうたわれています。



本県では近年、三養基高校、金立特別支援学校、嬉野高校、高志館高校、鳥栖工業高校が受賞しています。

毎年、高校1年生を対象に、生徒が将来について考えを深める良い機会となるよう、PTA主催で卒業生、保護者、地域の方を講師に招き、職業や進路選択等に関する講演「キャリアアップ・ラングセミナー」を開催するなど、年間を通じてPTA活動に積極的に取り組んでいる。

香楠中学校・鳥栖高等学校PTA



優秀単P

香楠中・鳥栖高校
北陵高校

功労者

前田 春実 氏
小出 邦彦 氏

全国高P連表彰



唐津西高等学校後援会

前会長 前田 春実氏
同校振興会活動の振興に、長年にわたり尽力した。

また、県高P連唐松地区事務局の会長として、地区の取りまとめにあたりとともに、県高P連副会長として、県全体のPTA活動の振興に貢献した。



佐賀商業高等学校後援会

前会長 小出 邦彦氏
平成9年度から19年間、同校後援会会長として、同校教育活動の振興に尽力した。特に、学

年別懇談会、毎年発行している会誌「恒星」の製作に尽力し、同校教育の活性化に大きく貢献した。



佐賀東高等学校後援会

前会長 川崎 賢朗氏
後援会会長として、強力なリーダーシップを発揮し、体育

大会時のかき氷提供、後援会新聞「東風」の発行など、新たな取り組みを進めるとともに、学校との意思疎通を図り、同校教育活動の発展、充実に大きく貢献した。



太良高等学校PTA

前会長 木原 秀憲氏
「多様な学びのできる全日制高校(普通科)」のモデル校として改編された同校のPTA活動の活性化に尽力した。全校ボラ

ンティア清掃活動、通学指導といったPTA行事の企画運営を行うとともに、積極的に各行事に参加した。また、地域や家庭と連携し、共に歩む学校づくり

受賞者の横顔

北陵高等学校後援会



会員の研修に積極的に取り組み、後援会活動の充実に努めている。

また、学校教育を充実させるためには、教職員との信頼関係構築が必要との考えから、学校行事には、保護者の参加が多くなるように後援会全体で取り組んでいる。

本校PTAは本部役員を中心に母親、クラス、地区の評議員で構成している。

地区保護者会での様々な意見交換、30キロマラソンでの補給

有田工業高等学校PTA



毎月1回、振興会役員による朝のあいさつ運動を実施し、生徒の登校時の様子を見守った。



佐賀学園高等学校振興会

優良賞

九州地区高P連
広報紙コンクール

佐賀西高等学校後援会

「薫楠(くんなん)」
(審査コメント)

見出しの構成がよく、引きつけられる感じがする。内容も写真を使い、見やすいようにしている。

佐賀県高P連表彰

功労者表彰

(敬称略)

嬉野	唐津	牛津	唐津	佐賀	佐賀	鳥栖	鳥栖	佐賀	唐津	太良	鹿島	武雄	唐津	厳木	佐賀	佐賀	佐賀	神埼	三養基
小林	前野	古川	進藤	宮上	佐藤	木原	秀島	宮添	木原	岡	野田	前田	荒嶋	蒲原	福岡	川崎	近藤	牛嶋	
圭一	亮一	芳男	紀雄	邦彦	祐喜	秀樹	安則	聡	秀憲	伸也	謙一郎	春実	久美子	英樹	賢朗	久雄	崇宏		

感謝状贈呈

有田	唐津	三養基	鹿島	杵島	唐津	佐賀	佐賀	鳥栖	小島	敬	伊万里	唐津	東明	佐賀	唐津	東明	佐賀	佐賀	龍谷
工	南	基	実	商	西	東	館	小島	白木	敏夫	小野寺	千重	敏光	小島	敏夫	小野寺	千重	敏光	小野寺
諸隈	宮添	牛嶋	渡辺	木村	鶴田	英二	太嘉志	小島	敏夫	小野寺	千重	敏光	小島	敏夫	小野寺	千重	敏光	小野寺	千重

九高P連表彰

優秀単P

有田工業高校
佐賀学園高校

功労者

川崎 賢朗 氏
木原 秀憲 氏



守ろう交通ルール
高めよう交通マナー
秋の交通安全県民運動 9月21日(水)～9月30日(金)

チャレンジからつ学美舎の活動を通して

唐津商業高等学校

本校は来年度、いよいよ創立100周年という大きな節目を迎えます。100年という歴史と伝統の中で「挑戦・誠実・品格」を目標に生徒たちは勉学に部活動に全力で取り組んでいます。



唐津商業高校ではオンラインショッピングモール「からつ学美舎」の活動の一環で、本校生が開発した「松ゆらる」シリーズの販売実習を行っています。唐津地区でのイベントをはじめ、今年は福岡の博多阪急百貨店で行われた「うましか甲子園」でも販売実習を行いました。お客様への商品説明や試食を勧めたりする中で、コミュニケーションを取る難しさや商品を販売することの大変さなどを肌で感じ、くじけそうになることもありましたが、販売実習を終えた生徒たちは「緊張したけれど次回はもっと頑張りたい」と今後への意気込みを語ってくれました。また、今年からの新しい取り組みとして、唐津市のあるさと納税のお礼品として松ゆらるブランドの商品が選ばれました。これらのからつ学美舎の取り組み

を7月に行われた「佐賀県生徒商業研究発表大会」で発表し、優秀賞を受賞することができ、新しいチャレンジへの励みとなりました。

「唐津の商品を世界へ!!」唐商生の思いを乗せて、100周年を迎える来年度も様々な新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。



地域との関わりを大切に

伊万里特別支援学校

伊万里特別支援学校の37名の生徒たちは「明るく」「素直に」「元氣よく」「たくましく」をモットーとして、毎日の学習を頑張っています。



はってん祭(学校祭)販売学習

「紙器班」「紙工班」「窯芸班」「木工班」の6つの作業班があり、それぞれの班が特色を生かして、製品づくりに取り組んでいます。完成した製品は、1学期は校内販売、2学期は「はってん祭(学校祭)」での販売学習、3学期は「ゆめタウン武雄」での販売会



ゆめタウン武雄での販売学習



佐賀県小城高等学校



はってん祭(学校祭)ステージ発表



で地域のたくさんのお客様に買っていただいています。これからの地域の皆様との関わりを大切に、地域に支えられながら、卒業後の自立した生活を目指します。

第68回
全国高等学校
PTA 連合会
大会

佐賀大会

平成 30 年 8 月 20 日(月)・21 日(火)

前日会議：8 月 19 日(日)

テーマ

広めよう 高めよう 慈しむ心
～君たちがつくる希望の明日を～

分科会テーマ

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1) 全国高P連研究発表 | (5) 第4分科会「家庭教育とPTA」 |
| (2) 第1分科会「学校教育とPTA」 | (6) 特別第1分科会「ICT利活用教育」 |
| (3) 第2分科会「進路指導とPTA」 | (7) 特別第2分科会「主権者教育」 |
| (4) 第3分科会「生徒指導とPTA」 | |

アトラクション⇒出場校を募集中!!

文武一途を旗印に

小城高等学校

今年で創立118年目を迎える本校では、「文武一途」を旗印に、「創意・挑戦・誠実」の校訓のもと、社会に貢献できる優れた人材を育むことを目標にして、生徒と教職員が一体となり教育活動に取り組んでいます。



本校の特色である「オンリーワン」活動では、「このことは粘り強く取り組める」「これだけ自分の誇りに思える」というかけがえのない自分を発見し、社会の中でのオンリーワンとして活躍できるように、次のような取り組みをしています。1年生では職業研究や大学・学部・学科研究を通して、職業について考え、進路意識を高め、自己理解や社会理解を深めています。2

これからの、小城高生の一層の活躍に期待しています。

勉学だけではなく、部活動でも多くの生徒が切磋琢磨しています。柔道部やバドミントン部、弓道部、陸上部などは、団体や個人で九州大会や全国大会にも出場しています。文化部でも、合唱部は九州大会へ、放送部や書道部は全国大会へ出場し、昨年度書道部は全日本高等学校書道コンクールで全国優良校(第2位)に選ばれました。

九州地区高P連大会

おんせん県 おおいた大会

(6月17日)



で、生徒はほぼ全員進学希望です。学校としても文武両道をめざし、進学実績を上げることに、はもろんですが、部活動も積極的に活動しています。そのような学校活動の中で、PTA主催の行事としては、例年、キャリアアップセミナー、大学訪問、豚汁会等を行っており、

第2分科会

「PTAによるキャリアプランニングセミナー」 ～学校と連携したキャリア教育支援～

佐賀県立香楠中・鳥栖高等学校PTA

会長 中野 佐智代



本校は、県内に4校ある県立の中高一貫教育校であり、鳥栖市内では唯一の普通科高校なの

「キャリアアッププランニングセミナー」の目的は、「生徒にとって身近な存在である保護者や本校卒業生の方に、ご自身の職業のことで、生徒の進路意識を喚起し、職業や将来の生き方についての考えを深める機会とする」としています。それぞれ講師の方々から自らの職業観や仕事内容、やりがいやつらさ等、実体験を交えながらわかりやすくお話をしていただいています。将来、社会人となるときに職業を真剣に考える一つのきっかけとなり、就職後のミスマッチによる離職が少しでも減ることを願って実施しています。

また、10月前後に毎年実施しているのも、対象が高校1年生ということ、子どもたちの文理選択のヒントになればとの思いも込められています。

講師募集については、中学校・高校の保護者に文書で講師をしていただける方を募集し、その中から分野が偏らないよう、15人前後を選定しています。もし、足りない分野等があった場合には、OB・OGに声をかけて、より幅広い分野で実施できるようにしています(平成26年は行政・法律・教育(3種)・マスメディア・海外留学・国際経済・金融・通訳・研究・技術・医療・薬学・建築など15講座実施)。



事前に学校側の協力を得て、生徒に受講希望講座2講座を調査し、グループ分けしておきます。当日は講師の方に2回お話をさせていただくので、生徒は自分の希望した講座を2つ聴くこととなります。各講座の司会進行は講師と生徒にお願いし、PTA役員は各講座の記録などを担当します。

第3分科会

「ありのままの成長と向き合う」 ～HOTスクールの挑戦～

佐賀県立太良高校PTA

会長 三島 光敏



全国高P連大会

千葉大会(8月25～26日)



PTA組織と活動
本校のPTA組織は、保護者数も少ないため小規模で、一方、通学区域は広いことから、PTAの評議員を地域選出から学年選出としました。また、総務委員会、進路研修委員会、生徒指導委員会の3つの部門に集約した効率的な委員会組織としています。さらにPTA活動においても、本校教育活動への理解と、保護者・生徒・学校職員の「絆」が強くなるような活動を目指し、年間を通じて工夫をしながら様々な取り組みを行っています。

PTA総会・評議員会
5月に行われるPTA総会、年3回の評議員会では、その都度PTA会務の具体的な活動内容について、反省や協議を行って

います。

通学指導
年3回、保護者と学校職員とが合同で、通学時の生徒に対する指導を行っています。6月には下校指導を、9月、2月には登校指導を行います。全保護者に呼びかけて、JR多良駅、通学路、学校正門付近等で指導しています。

多忙な平日にもかかわらず、毎回多くの保護者が参加しています。

全校一斉ボランティア活動
毎年、全校一斉ボランティア活動に保護者も参加し、保護者・生徒・学校職員が一緒に、校内外や通学路の清掃、ゴミ拾い、草取り、花植えなどを行っています。

夏祭り巡視
PTA評議員の生徒指導委員会と学校の生徒指導部の活動で、太良町夏祭り、鹿島踊りの際に、巡視を行いました。

体育祭・文化祭への参加
学校の生徒指導部と協力して正門付近での警備を行っています。

また、生徒の熱中症予防として、生徒テントでの健康観察も学校職員と合同で行いました。保護者競技もあり、昨年度は玉入れを行いました。

文化祭では、PTAにてカレーの提供を行っています。体験授業で生徒たちが作った野菜



を使い、カレーライスを全校生徒に振る舞います。毎年、何杯もおかわりをする生徒も多く、大盛況です。



PTA豚汁会

2月に行われる3年生の合格体験発表会の際に、PTAにて豚汁会を行っています。太良町内で収穫した食材を使い、豚汁とご飯を振る舞います。寒い中での温かい豚汁はとてもおいしく感じられたようで、「野菜が苦手」と言っていた生徒もおかわりをして食べていました。

会報「蒼穹」編集・発行

1年間の活動報告として、PTA会報「蒼穹」を卒業式の日発行・配布しています。

終わりに

自分が高校生に戻ったら、という視点を持てば、面倒でつまらなく感じられがちなPTA活動が輝けるものに変化し、その波動が生徒、先生へと伝わって、学校がもっと居心地のよいものになっていく。そんな夢を育むようなPTA活動を目指していきたいと思っています。

お知らせ

九高P連大会「熊本大会」

期日 平成29年6月

15日(木)・16日(金)

会場 熊本県立劇場 他

全国高P連大会「静岡大会」

期日 平成29年8月

23日(水)・25日(金)

会場 小笠山総合運動公園

エコパ 他